

大きさなどのおおよそも記入しておくといよい。

- ② 川原ができているのは、川の流れが曲がっている内側か、外側か。
- (3) 川原において流水のはたらきを調べる。

- ① 川原や中州につもっているのは砂かレキか。一面に生えている雑草の様子からも推察できる。
- ② 川底の様子も調べる。

砂ばかりで、小石はほとんどみられない。なぜか。また、砂の中には、キラキラ光る黒っぽい粒がたくさんみられる。これは、黒雲母という。この川底や川原につもっている砂は、阿武隈山地をつくっている花こう岩が風化されて、砂のようになり運ばれてきたものである。

- ③ ⑦附近のはんらん原の近くと、流れの中央とで、速さがどのように違うか、30mの長さを測り、木片などを流して流速を調べる。
- ④ 流れの速さと、川の蛇行、川原や中州のでき方などについてまとめる。

